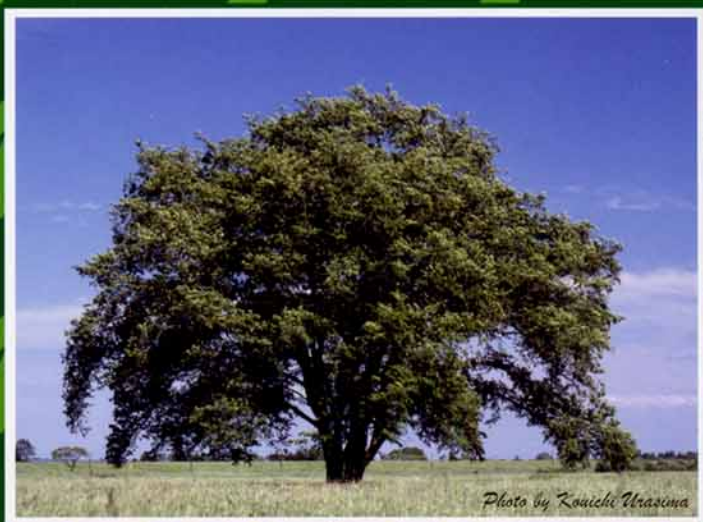


十勝2X4協会

30<sup>th</sup>

ANNIVERSARY



*Photo by Kouichi Urasuna*

皆様にささえられて設立30周年を迎えました。

地元ビルダーだからできることって。

創り上げる。  
そして末永く  
大切な財産を見守ること。



十勝2X4協会

とかちの力で、  
とかちの技術で、  
とかちの人が

十勝の風土を理解し、技術と経験で克服し、  
ハンドメイドとこだわりを大切にし、  
地元に密着し、スタッフを育成し、  
地元で循環・還元する。

すべては、とかちで暮らす人の笑顔がみたいからです。



十勝2X4協会

十勝2X4協会のトレードマークです。

十勝2X4協会では、十勝の皆様により広く愛され、親しまれることを願い、シンボルマークとロゴタイプをデザインしました。

- 1) このマークは、十勝2X4協会会員の和を表しています。
- 2) また、すべてに関して合格しているという意味のマルを示しています。
- 3) 単純なマルにすることにより、誰にでも覚えられ親しまれるようデザインしてあります。
- 4) カラーはグリーンを使用し、安全性・安心感を象徴しています。

# 十勝2X4協会ごあいさつ



十勝2X4協会 会長  
(株)神谷建設 代表取締役  
神谷 雅章

今年協会創立30周年を迎えるにあたりご挨拶を申し上げます。  
お蔭さまをもちまして協会創立30周年を迎えられることは、  
関係者各位のご理解とご指導のたまものと厚くお礼申し上げます。  
特に今までに協会員社で枠組壁工法の住宅、そのほかの建物を建てて頂いたお客様には  
たいへんお世話になりありがとうございました。

協会では、この30年間歴代会長の指導力もあり枠組壁技能者の育成を行い、  
海外も含め全国の視察などで高い技術力と施工性を誇ってきました。  
そういう意味でも、十勝の枠組壁工法住宅の牽引役をしてきたと思いますし  
これからも、住宅業界の環境が益々厳しさをを増すなか一層の努力を重ねながら  
法令遵守と安全及び安心、そして環境への負荷を最小限にした  
家づくりをめざしますので、ご指導とご支援をお願いいたします。  
最後に、協会30周年記念事業にご協力とご支援を頂きました関係各位の皆様  
深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



創立30周年記念事業実行委員長  
(株)赤坂建設 代表取締役  
赤坂 正

この会が設立された30年前、私はまだ中学生でした。多くの友人や大人たちから  
「君の父さんの始めたツーバイフォーって何なの？」と日々茶化された記憶が蘇ります。  
学生鞆には「2X4」と書かれたステッカーを貼り、着ていくトレーナーの服にも「2X4」の  
ロゴがプリントされたものを渡されました。当時、ツーバイフォーに懸ける父の情熱は  
子供心にも熱いオーラを感じ、家族皆で協力していたようです。

その父も私が成人式を迎えたときに他界してしまいましたが、  
協会の会員皆様方の温かいご指導もあり、お蔭さまで今日に至っています。  
またこの30周年という節目に実行委員長という役を任せられましたことにご縁を感じ、  
今後更なる協会の発展、そして十勝に暮らす人々の  
快適な住環境の追求を進めていく所存です。

これまで、ツーバイフォー工法の普及にご尽力くださいました皆様、そして今回の行事等  
ご賛同、ご協力頂きました業界各団体の方々に深く感謝申し上げ、お礼の挨拶といたします。

十勝2X4協会 初代会長 故赤坂芳雄夫人

(株)赤坂建設取締役会長 赤坂直子



十勝2X4協会設立三十周年おめでとうございます。昭和五十年夫が長谷川産業様主催の北米住宅視察旅行から帰国するや否や私に今後まだ未知のツーバイフォー工法に取り組みたいと相談を受けました。それまで昼夜熱心にこの工法を調べていた夫を知っていましたので、一緒に頑張ろうと誓い合ったことを思い出します。

当社は大正元年創業で、夫は二代目の父から三代目を引き継いだばかりでしたが、経営転換にも拘わらず義父の暖かい声援を受けてこの道に踏み出して行きました。この頃「二カケル四つて何?」「八なの?」という時代でした。夫は来る日も、また来る日もお客様にツーバイフォーについて熱く、熱く語ったものでした。

昭和五十一年ついに道東で初となる2X4工法住宅を誕生させることが出来ました。これは試行錯誤と苦勞の連続の工事でした。毎日義母に三人の子供達をみてもらい私も夫と現場に出ていましたからよく覚えています。今も協会で活躍されている皆様のご協力があったからこそと感謝しています。この頃やつとオイルショックから立ち直りを見せた住宅需要も土地の高騰、資材の値上げによりマイホーム希望者の所得とのギャップが必要激減となり、更に高金利時代が追い討ちをかけ、またツーバイフォーに対する認識の低さから大変な時代でした。そんな苦悩を乗り越えるべく同志が集まり協会設立となったのです。夫は不治の病で昭和六十年四十五歳でこの世を去り今日の協会の隆盛を目にすることが出来ませんが、私ごとながら息子が三十周年記念事業実行委員長として大役を仰せつかった事に、なにかとても家族との運命的な感慨深さを心に覚えるのです。

十勝2X4協会 第三代会長

(有)久保工務店代表取締役 久保誠



十勝2X4協会三十周年を心よりお祝い申し上げます。私は設立当初より関わり、はや三十年が経過しました。地方の一組織がよくも三十年維持できたものだと今更のように思う次第です。この原動力は「俺たちは技術者なんだ」という協会の出発点が継承されている証であります。現場仕事が終わってからの会議、打ち合わせが苦にならなかつたし、それだけ皆が夢中でした。本当に家族を犠牲にしつつも多分人生で一番輝いていたかもしれません(勿論今も私は輝いています)。

十勝のツーバイフォーの歴史は、ご存知のように長谷川産業社長の長谷川晃三氏の呼びかけに賛同し、昭和五十年のアメリカ研修から始まります。私の師であります田川泰信さん(二代目会長)も同行しています。私は氏の感化を受け五十二年から具体的に活動し翌年自宅を実験住宅として建てました。現場を公開することで、在来にはない強度、暖かさを実体験していただき、ようやく認知段階へ。ただ当時は材料が乾燥材ではなく、また換気システムも現在とは違うので常にリスクをとまう施工ではありました。個のリスクを協会のリスクとして共用し、その解消に常に努めました。この精神は現在の会員にも生きています。

事を起こすには「若者・馬鹿者・よそ者」と言われていますが、正にその通りの組織です。外部団体のCOFIさんには国内外において大変お世話になっています。心ある多くの人材に支えられているのです。三十年の歴史本当に重いものを感じます。今後とも「熱意と創造力」で次の一步に向け歩んで下さい。先輩諸氏に感謝申し上げますとともに、今後とも協会へのご支援をお願い申し上げます。

# 設立30周年に寄せて

十勝2X4協会 第五代会長

(株) 岡本建設専務取締役 岡本 修



企業なり、組織・団体がまして同業の小さなローカル組織が三十年維持しえた事、今更のように感慨深いものがあると同時に、いかに多くの方々に支えられたことかと感謝の念で一杯です。

三十年前、実兄のもと家業を継ぐかたちにて、この業界の一員となり、昭和五十二年にツーバイに接し熱い諸先輩たち、赤坂さん、田川さん、山口さん、久保さんと出会うわけです。当時皆さんは、ひとかどの親方で二十代半ばの私など歯牙も掛からぬ若造であったことは間違いないが、持ち前の探求心と若さで、海外研修を含め、ありとあらゆるツーバイに関する知識を吸収しつづけました。この姿勢は三十年経った今も変わっていません。

日本ホームビルダー協会が日本ツーバイ建築協会と合併する際に出した「住宅革新群団」の冊子にこんな一節があります「大きな山車は動き出すのが遅い」まさにその通りで、十勝2X4協会はローカルで小さくて、職人・技術集団で、一人ひとりが親方であり、技術者ゆえに決断も早く自らリスクも背負うという信念を持っています。三十年の歴史に裏打ちされた自信と信念があれば、いかなる困難をも克服できるかと思えます。

二十五周年事業から五年、この間の時代の変化は過去の二十年に匹敵するかのような変化を遂げましたが、私たちの目指すところはいささかも「ぶれて」いません。世代交代が協会でも始まりつつありますが、後世の世代にも正しく協会の歴史を継承して欲しいものです。最後に、協会を支えてくれた多くの方々に感謝するとともに今後とも熱い声援をお願いいたします。

カナダ林産業審議会 (COFI)

日本代表 ショーン・ローラー



十勝2X4協会三十周年によせて。量から質への転換が叫ばれて久しい中、昨年は改正建築基準法が施行され、住宅に求められる要件は一段と厳しくなってきました。住む人が安心して暮らすことができ、また住む人の安全を保証することができ、また住む人の安全を確保することが今まで以上に要求されています。また環境意識の向上を背景に、住宅の超長期にわたる利用が求められ、住む人だけではなく地球環境にも優しい住宅の実現が求められる情勢となってきました。

十勝ツーバイフォー協会はツーバイフォー工法の導入・オープン化以降、いち早くツーバイフォー建築の供給に取り組み、地域に根ざしたツーバイフォー住宅の供給に精進してきました。北国北海道の地で高気密・高断熱に取り組み、住宅金融公庫の省エネ基準をはるかに上回る『HI-2000』という十勝ツーバイフォー協会独自の高気密住宅認定制度を運用するなどの取り組みは全国の模範となるものです。

貴協会の住宅性能向上への取り組みは高気密・高断熱だけにとどまらず、防音、耐久性、バリアフリーなど需要者志向の技術開発にも率先して取り組んできました。ツーバイフォー建築のシェアが全国のごとくよりも高いという実績はこのような十勝ツーバイフォー協会の会員各位の努力が実を結んだものであるといえます。

十勝ツーバイフォー協会会員各位の率先した技術研鑽、住宅に住む人の視点から取り組む住宅作りの姿勢を今後とも踏襲・発展させ、ツーバイフォー建築のより一層充実が図られることを心より祈念いたします。



昭和50年第1回アメリカ住宅視察を伝えるレポート



昭和51年道東で初となる2X4工法住宅を伝える新聞記事とその工事の様。施工は赤坂建設



十勝2x4協会の設立

十勝2x4協会が今日に至った経過をたどると、昭和46年に長谷川産業が国内の2x4住宅を視察し、翌年日本ホームビルダー協会に入会したことに遡る。昭和50年には同社を中心にアメリカに2x4住宅を視察し、帰国後札幌で開かれたアメリカ人職人による大がかりな公開工法指導があり、有志が参加した。そしてついに昭和51年道東で初めての2x4工法住宅を協会会員の手によって設計、施工し、十勝における2x4工法のあゆみが始まりました。



昭和50年6月4~6日 札幌



昭和50年札幌での2X4工法研修会。話題の工法とあってTVの取材もあった。のちの初代会長に就任する故赤坂氏と二代目会長田川氏。山口氏も会場に。 8ミリムービー映像より





野性&知性。北の暮らし先進国カナダがやって来た!

**10 エンジョイカナダ**  
カナダフェア  
カナダの木と物産  
2月11日(土) 16日(日)  
藤丸ふれあい広場

**住**  
2x4工法モデルハウス  
オークション

**食**

**衣**

カナダの文化と生活セミナー

新聞広告を頻繁に投入。これは全サイズ7段の大型広告

~1988  
~昭和63年



十勝2x4協会設立10周年

協会にとって空前の企画であったが、この頃は住宅ブームで連日大盛況で、2x4住宅への関心を大いに高めた。



カナダフェアのテープカット田川会長と関係者2月11日藤丸デパート

十勝2x4協会はこの年設立10周年を迎えるにあたって、カナダの文化と生活を紹介する「カナダフェア」を企画した。フェアはセミナーと物産展の二本立て。物産展は藤丸六階で工芸品や味覚の販売、住宅パネル展などを開催。一階ふれあい広場には2x4住宅モデルハウスを設置、展示した。セミナーは「カナダの文化と生活」をテーマに帯広市勤労者福祉センターで開催、カナダ政府のクラグストン氏 COFI のパウルス氏などが講演した。



藤丸ふれあい広場のモデルハウス  
これはオークションに出品された

~1994  
~平成6年

十勝2x4協会設立15周年

設立15周年を迎え6月24日帯広東急インにおいて記念式典及び祝賀会を開催。記念事業として「ビルダーの新ビジョン」をテーマにパネルディスカッションが行われた。



【住宅】 第2520号 (4)

**十勝2x4協会**

**発足15周年を祝う**

さらなる発展を誓う

記念事業と式典を開催

十勝2x4協会15周年記念

十八日、帯広市東急インで十勝2x4協会発足十五周年記念式典が挙げて、関係者約二百五十人が参加した。式典は、田川会長が祝辞を述べ、関係者から祝賀状が贈られた。田川会長は、十勝2x4協会の発展に貢献した関係者に感謝の意を表し、さらなる発展を誓った。

記念事業として「ビルダーの新ビジョン」をテーマにパネルディスカッションが行われた。田川会長が司会を務め、関係者から発言があった。

田川会長は、十勝2x4協会の発展に貢献した関係者に感謝の意を表し、さらなる発展を誓った。



久保会長から功労者に対する表彰が行われた



道内外から多数の関係者が参加した記念式典



# 写真と資料でたどる十勝2x4協会30年のあゆみ

～1998  
～平成10年

十勝2x4協会設立20周年

20周年記念式典は7月11日ホテルノースランド帯広で開催。



「北米住まいの展示」に併せて行った「2人用丸太切り大会」には親子連れなど多数が参加。かけ声に合わせて懸命にノコギリを引いた。この日のためにカナダから持ってきたノコギリでなんと48秒の記録かつ松に挑戦し1番早い組は1分6秒で切り通した



優良2x4住宅普及で  
地域生活向上に努力  
久保会長



2x4業界変革期の先導  
役として各方面から注目

全国一の2x4工法住宅シェア誇る

7月12日十勝プラザで記念セミナーを開催。11・12日には十勝プラザのアトリウムで「北米住まいの展示」を開催した。

～2003  
～平成15年

十勝2x4協会設立25周年

25周年記念式典及び祝賀会は10月31日十勝川温泉ホテル大平原で開催された。それに先だち同所で記念セミナーが一般の人を集め2x4にまつわる講演があり、つづく記念シンポジウムではパネルディスカッションを行った。



功労者表彰式



挨拶する岡本会長



～2008  
～平成20年

十勝2x4協会設立30周年

十勝2x4協会は設立30周年の記念イベントに、会員各社で建築されたお客様を招待し、十勝の自然を作曲し自演で知られるヒーリング音楽の神山純一さんを招いてトーク&ピアノの楽しい演奏会を行った。



サイン会



お楽しみ景品抽選会



9月21日とかちプラザラインボーホールでの演奏会